

スマイルエイジング強化月間事業について

【スマイルエイジングについて】

「スマイルエイジング」とは、笑顔の源となる「心身の健康」を保ちつつ、誰もが笑顔で年を重ねていくことで、「健康寿命の延伸」を目標としている。

この「スマイルエイジング」は、第2次山陽小野田市総合計画前期基本計画では、重点プロジェクトスマイルアップの3本柱に新たに追加され、現在推進中の中期計画では、重点プロジェクトの3つの横断的施策の1つとして位置づけられている。

「スマイルエイジング」は、「知守(しるまもる)」、「食事」、「運動」、「交流」の4つの分野で取り組んでいる。また、市長を本部長とする特別職及び部長級で構成する推進本部、課長級で構成する幹事会を設置し、全庁体制としている。

【事業概要】

健康寿命の延伸を目標とした「スマイルエイジング」の推進にあたり、市民の健康に向けた行動変容を促すために、健康に関する様々な取組を市民や各関係団体と協創して集中的に実施する月間であり、本市では、11月を「スマイルエイジング強化月間」としている。

【事業内容】

知守

○スマイルエイジングの普及啓発

〈令和2年度〉

- ・市広報、FM・モニター広告、市ホームページ、市 Facebook、市公式 YouTube チャンネルの活用
- ・スマイルエイジングパンフレット・チラシ・ポスターの配布及び掲示
- ・スマイルエイジングロゴ・キャラクターの活用
- ・イベントでの啓発
- ・ロビー等掲示板での啓発

〈令和 3 年度〉

- ・市 Twitter の活用、スマイルエイジング横断幕の活用の追加

〈令和 4 年度〉

- ・スマイルエイジングテーブルクロス、椅子カバーの活用の追加

○健康マイレージの積極的推進

- ・強化月間事業参加者に、健康マイレージのポイントを付与

食事

○レシピコンテスト・手作り弁当コンテスト開催による食育の推進

※応募数

		令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
手作り弁当 コンテスト	小学生部門	14 点	58 点	50 点
	中学生部門	309 点	284 点	398 点
	高校生部門	121 点	116 点	105 点
レシピコンテスト	一般部門	92 点	460 点	378 点
総応募数		536 点	918 点	931 点

運動

○ウォーキングイベント開催等によるウォーキングの推進

	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
開催回数	3 回	3 回	2 回
参加者数	延べ 57 人	延べ 57 人	延べ 76 人

○目指せ 2 (1) 万人！市民体操チャレンジ及び市民体操公開講座の実施による市民体操の推進

		令和 3 年度	令和 4 年度
市民体操 チャレンジ	参加団体数	150 団体	136 団体
	参加数	延べ 17, 642 人	延べ 21, 296 人
公開講座	開催	-	1 回
	参加数	-	50 人 (レノファ山口連携)

交流

○スマイルエイジング強化月間応援サポーターによる取組

※1 1月に、市民が健康づくりを実践するきっかけとなる機会や場を提供できる市内の各団体、事業所等の協力を得る。「スマイルエイジング強化月間応援サポーター」として登録いただき、健康づくりに関する独自の取組を実施。

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
登録数	80か所	122か所	141か所

(例)

- ・ 無料歯科検診（山陽小野田歯科医師会）
 - ・ 健康づくり（新型コロナウイルス、残薬、お薬手帳等）に関する情報発信（山陽小野田薬剤師会、山陽小野田市立山口東京理科大学）
 - ・ SOS健康フェスタの開催（SOSかたつむりで行こう会）
 - ・ 料理教室の開催（食生活改善推進協議会）
 - ・ ベビーサークル、子育て輪づくりサークルの開催（母子保健推進協議会）
 - ・ 世界糖尿病デーに合わせたチラシ配布（山口ヤクルト販売株式会社）
- ※R5 医師会講演会（山陽小野田医師会）

○市内各課によるスマイルエイジング強化月間中の事業の実施

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業数	28か所	41か所	55か所

(例)

- ・ スマイルコーストウォークの開催（シティセールス課・観光協会）
- ・ 健康講座の開催（社会教育課・地域交流センター）
- ・ 子育てに関する講座開催（子育て支援課・スマイルキッズ）
- ・ 住民運営通いの場交流会開催（高齢福祉課） 等

市民の健康に向けた行動変容を促すために、健康に関する様々な取組を市民や各関係団体と協創で実施していくためのアイデア、御意見等